

※JR横浜線 淵野辺駅下車 徒歩約7分

【対面・オンライン併用開催】アフターコロナの社会・経済活動の展望

新型コロナウイルスのパンデミックにより、我々の社会は劇的に変化しました。とくに最近ではアフターコロナを見据えた社会経済活動に関心が集まっています。本講座ではアフターコロナの社会経済活動はどのようになっていくのかということについて、専門家だけではなくさまざまな分野の現場の声も交えつつ未来を見据えた議論をしていきます。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

- 10:30~12:00
- 相模原キャンパス
 - ①③④E棟 E104教室
 - ② 未定
- Zoom ウェビナーによる開催
- 定員95名

【その他】

- 講座初回(10月21日)は講座開始時刻から10分間開講式を行います。よって、講座終了時刻が12時10分になります。開講式では、講座のコーディネーターから、挨拶・講座の展望などをお話いたします。2回目以降は12時に終了します。
- 車・オートバイ・自転車等でのご来校はご遠慮ください。
- 講座の録音、録画、画面キャプチャー(撮影・保存)を禁止しております。
- 通信料等は受講者負担となります。

【講師】 ①社会情報学部 准教授 大林 真也

②BNPパリバ証券株式会社

経済調査本部長チーフエコノミスト 河野 龍太郎

③JR東海常務執行役員中央新幹線推進本部副本部長
・企画推進部長 澤田 尚夫

④社会情報学部 教授 伊藤 由樹子

【開講日と内容】 (全4回)

- ① 10月21日(土) コロナは日本社会をどのように変えたか?
- ② 10月28日(土) 「成長の臨界」にどう対応するか?
- ③ 11月11日(土) 超電導リニアによる中央新幹線計画について
- ④ 11月18日(土) 人口減少と経済

大学の講義室で受講するか、Zoomを使ったオンライン環境で受講するかのいずれかを選択していただきます。どちらで受講されるかは、受講決定後に確認させていただきます。